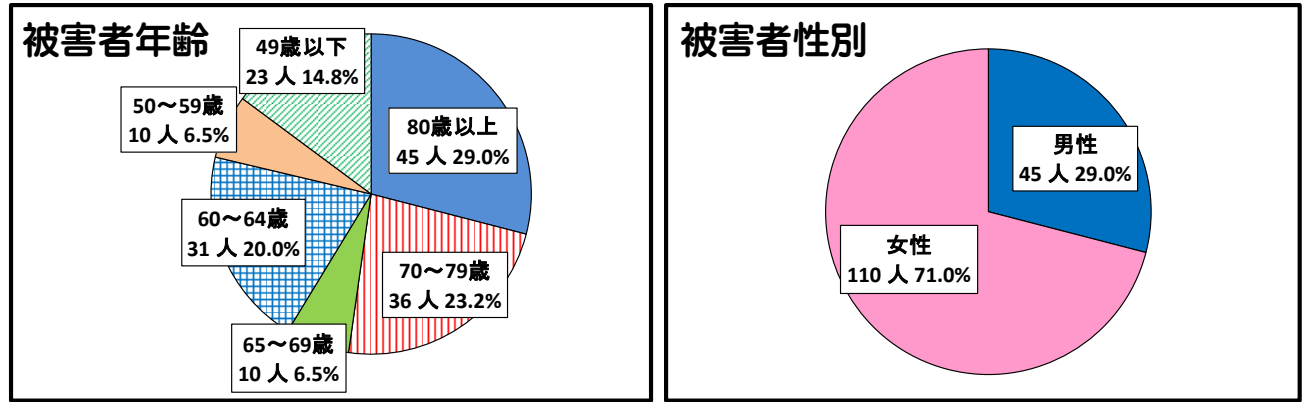


県内の特殊詐欺等の被害認知状況（令和6年中暫定値）

<特殊詐欺の被害認知状況>

	発生件数	前年比	被害額	前年比
特殊詐欺全体	1 5 5 件	－ 9 件	約8億7,540万円	＋約3億6,080万円
オレオレ詐欺	6 0 件	＋ 6 件	約5億7,400万円	＋約4億3,140万円
預貯金詐欺	2 2 件	＋ 2 件	約3,270万円	＋約1,580万円
架空料金請求詐欺	3 9 件	＋ 1 4 件	約1億4,910万円	－約1億380万円
還付金詐欺	1 8 件	＋ 1 件	約3,670万円	＋約1,190万円
融資保証金詐欺	2 件	－ 1 件	約80万円	－約1,110万円
金融商品詐欺	3 件	－ 1 件	約3,390万円	＋約980万円
ギャンブル詐欺	0 件	± 0 件	0円	±0円
交際あっせん詐欺	2 件	＋ 2 件	約2,790万円	＋約2,790万円
その他	1 件	－ 1 件	約940万円	＋約770万円
キャッシュカード詐欺盗	8 件	－ 3 1 件	約1,090万円	－約2,880万円

※ 件数・被害額は暫定値。令和2年から特殊詐欺は上記10類型に分類されました。
※ オレオレ詐欺とは親族や警察官等を装って、親族の事件事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取るもので、預貯金詐欺とは警察官等を装って電話をかけ、キャッシュカード等をだまし取るもの、架空料金請求詐欺とは未払いの料金があるなど架空の事実を口実とし金銭等をだまし取るもの



<SNS型投資・ロマンス詐欺の被害認知状況>

	発生件数	被害額
S N S 型全体	1 1 2 件	約13億7,580万円
S N S 型投資詐欺	4 1 件	約5億4,240万円
S N S 型ロマンス詐欺	7 1 件	約8億3,340万円

